

## 【開発の背景】

当社は、新たな価値を提供するエア・コーディネーターとして、新ジャンルの除加湿清浄機『クリアフォース』を昨年10月より業界に先駆けて発売し、高い評価を得ております。年間を通じて快適かつキレイな空気環境を実現する4つの本格機能（除湿・加湿・脱臭・集塵）を1台に集約し、1台での利便性だけでなく、各機能の高い性能や一体型だからできる機能などが評価され、9割以上のお客様に満足いただいております。

近年は健康・清潔志向の高まりから空気質に対するニーズが多様化し、空気清浄だけでなく加湿・除湿の需要はますます伸びると予想されます。一方、住宅の高気密化や長時間の室内閉め切りなどにより空気はこもりがちになり、室内空気の脱臭だけでなく、壁やカーテンなどにしみついたニオイをとりたいというニーズが高まっています。

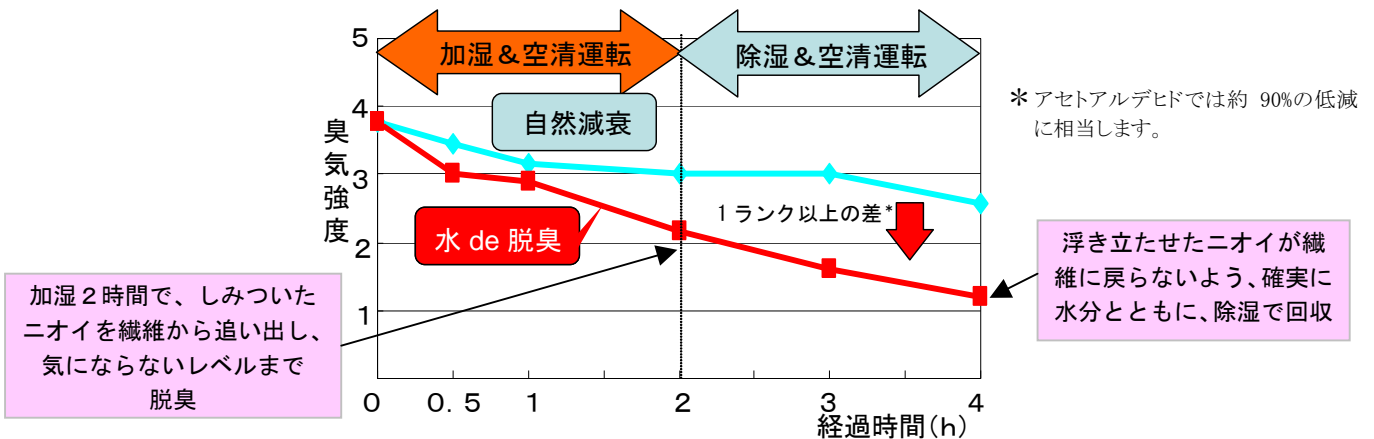
そこで当社は、発売2年目となる本商品では、今までに培った湿度コントロール技術をさらに進化させ、加湿と除湿を自動で切換えることで、壁やカーテンなどにしみついたニオイを除去できる新機能を搭載しました。

※1 2008年9月4日時点。JEM1467(空気清浄機)、JEM1426(電気加湿器)、JIS C9617(電気除湿機)に準拠したストリーマ放電技術搭載の商品において

※2 6段階臭気強度表示において、タバコの悪臭主成分のひとつであるアセトアルデヒドの臭気強度を1ランク下げるために必要な除去率から換算したもの

※3 JEM1426(電気加湿器)による 室温20℃湿度30% ※4 当社従来機MCZ659-W比 ※5 [加湿フィルター]試験機関:(財)日本紡績検査協会 試験方法:ハロー法 対象:抗菌、防カビ [タンク]試験機関:(財)日本食品分析センター 試験方法:試験室内において3ヶ月放置し、一般細菌(生菌)とカビ数を分析

図1 繊維にしみついたニオイ濃度の変化



試験機関: 近江オドエアサービス㈱ 試験番号: 第08-0804号

試験条件: 自然減衰: 室温20℃, 相対湿度40%, 換気回数0.1±0.05(1/h) / 水 de 脱臭: 2時間連続加湿 → 2時間連続除湿

試験方法: タバコの臭いを染み込ませた布片を、環境試験室(約30m<sup>3</sup>)に入れ、6段階臭気強度法にて評価

図2 加湿量アップの新設計

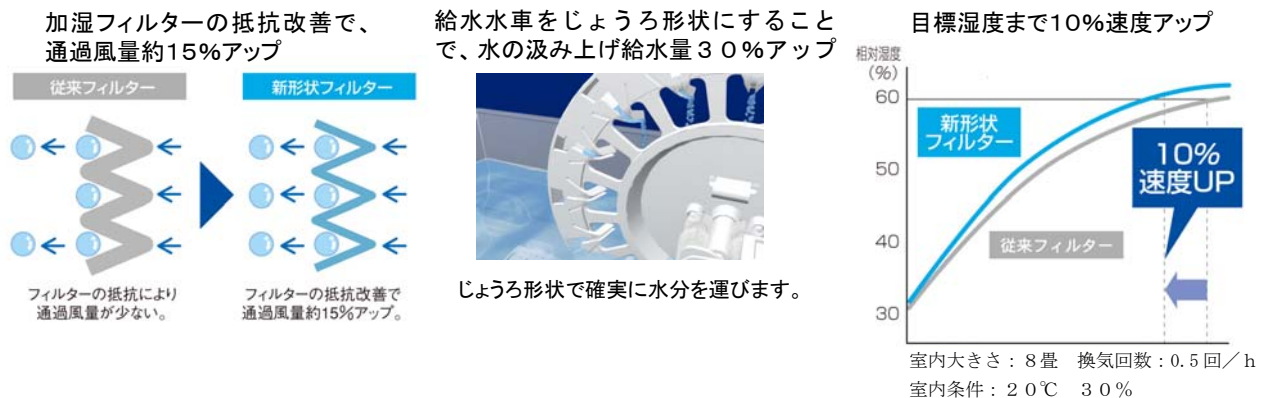
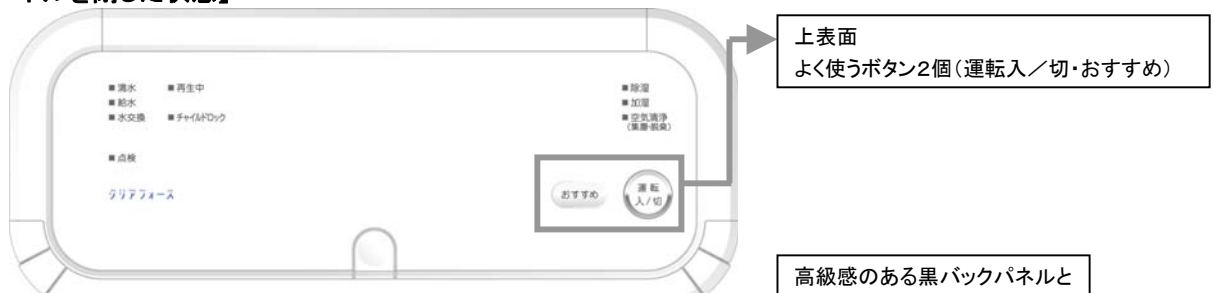


図3 3つのクリーン設計を採用



図4 日常の操作はパネルを閉めたまま2つのボタンで簡単。パネルの中身は、使用頻度や種類によって3つのエリア(かんたんエリア・多機能エリア・メンテナンスエリア)にわかれているので、よりわかりやすい設計

【パネルを閉じた状態】



【パネルを開いた状態】

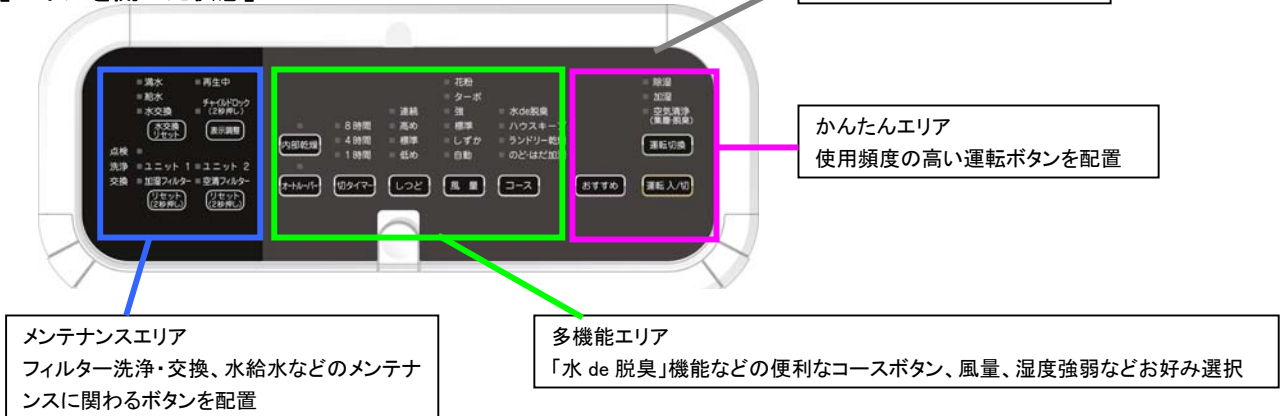


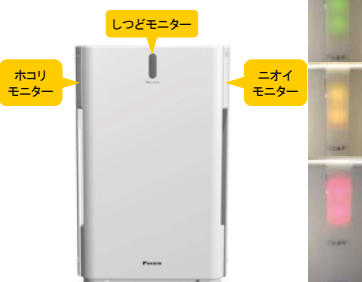
図5 これまで以上にわかりやすい、本体前面にカラーモニターを採用

空気の汚れ具合がわかるカラーモニター

空気がきれいな状態

空気が少し汚れた状態

空気が汚れた状態



【その他特長】

- ◆持ち運びラクラク「取っ手つきタンク」
- ◆移動性向上「360° キャスター」採用
- ◆デザインすっきり「ワンプッシュオープン」操作パネル（図6）
- ◆細菌・カビ菌・ウイルスを99.9%※7除去できる「ストリーマ放電・光触媒技術」
- ◆のどに最適な湿度に自動コントロールする「のどはだモード」
- ◆結露を抑制、加湿から除湿へ自動で切換え、室内の湿度をコントロールする「ハウスキープ運転」
- ◆大風量とオートルーバーでしっかり衣類乾燥する「ランドリー乾燥モード」
- ◆1年ごとに交換するから清潔、7年分の「7枚プリーツフィルター」
- ◆再生式脱臭カートリッジ「洗えるニオイとる〜ぷ」

図6



【仕様一覧】

品名・品番	『クリアフォース』 MCZ65J-W		
電源 50/60Hz	単相100V		
最大風量(m3/分)	6.5		
適用床面積	空気清浄	加湿	除湿
空気清浄単独	25畳(41m <sup>2</sup> ) 8畳を清浄する目安 11分※8	—	—
加湿＋ 空気清浄		[プレハブ]18畳(28m <sup>2</sup> ) [木造]11畳(18m <sup>2</sup> )	—
除湿＋ 空気清浄		—	[鉄筋]16畳(26m <sup>2</sup> ) [プレハブ]12畳(20m <sup>2</sup> ) [木造]8畳(13m <sup>2</sup> )
外形寸法	638×395×290		
高さ×幅×奥行(mm)	(638×402×305 突起含む)		
質量(kg)	16(水無し)		
集塵方式	電気集塵方式＋プリーツフィルター		
脱臭方式	ストリーマ放電＋脱臭触媒（再生方式）		
ホルム除去 (相当換気量0.5回/時)	25畳(50m <sup>3</sup> /時)		
除湿方式	デシカント方式		
除湿能力(L/日)	6.3		
加湿方式	ハイブリッド方式		
加湿能力(mL/時)	650		
タンク容量(L)	約4.0		

※6 試験機関：(財)日本食品分析センター 試験方法：試験室内において3ヶ月放置し、一般細菌(生菌)とカビ数を分析 ※7 効果は光触媒チタンアパタイト上で捕集したものに対して発揮します。細菌除去試験：(財)日本食品分析センター 試験番号：第203120769-001号 カビ除去試験：(財)日本食品分析センター 試験番号：第204041635-001号 ウイルス除去試験 試験機関：(財)北里環境科学センター 試験番号：北生発第16-0022号 ※8 日本電機工業会規格 JEM1467に基づく試験方法により算出